2024 年度 授業計画(シラバス)

	及り文本町四(ファババ)					
学 科	作業療法士学科	科目区分	専門分野	授業の方法	演習	
科目名	作業療法総合演習Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4)	時間(単位)
対象学年	昼間部 1年	学期	後期	教室名	各教室	
担当教員	山元 昭彦					
実務経験と その関連資格	作業療法士として身体障害領域の病院で脳梗塞患者、整形疾患患者などのリハビリテーションに従事。 臨床実習指導者研修修了認定					

《授業科目における学習内容》

こども発達支援コース、インテリアリハビリテーションコース、デジタルリハビリテーションコース、ヘルスケアコーディネーターコースのいずれかに所属 します。 各コースで専門性を学び、作業療法士に関する勉強だけでなく、さらに専門性を深め、多様化する社会に適応できる人材を育成していきます。

《成績評価の方法と基準》

レポート作成、ノートや資料などの提出:100%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

資料がある場合は配布します。

《授業外における学習方法》

各コースで学んだことを基に資格取得などを目標に、予習、復習をしてください。 主体的に人と関わりながら学習する姿勢を身につけてください。

《履修に当たっての留意点》

教員だけでなく、外部関わりを大切にしている授業です。主体的に他者と関わりをもって学習してください。

授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第	授業を 通じての 到達目標	各コースの学習目標を説明できる。		復習課題:前期より各コースの内 容について振り返り、把握をする。
1 回	各コマに おける 授業予定	コース活動に関するオリエンテーション		
第	授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる①	to	復習課題:学んだコースについて 理解を深める。 自分のスケジュー ルの計画、把握を行う。
2 □	各コマに おける 授業予定	コース活動	各コースごとに資料や 必要な物を用意	
第	授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる②	各コースごとに資料や 必要な物を用意	復習課題:学んだコースについて 理解を深める。自分のスケジュー ルの計画、把握を行う。
3	各コマに おける 授業予定	コース活動		
第	授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる③	各コースごとに資料や	復習課題: 学んだコースについて 理解を深める。自分のスケジュー ルの計画、把握を行う。
4 回	各コマに おける 授業予定	コース活動	必要な物を用意	
第	授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる④	各コースごとに資料や	復習課題:学んだコースについて 理解を深める。自分のスケジュー ルの計画、把握を行う。
5 回	各コマに おける 授業予定	コース活動	必要な物を用意	

授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第。	授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑤	各コースごとに資料や	復習課題:学んだコースについて 理解を深める。自分のスケジュー ルの計画、把握を行う。
6 □	各コマに おける 授業予定	コース活動	必要な物を用意	
第	授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑥	各コースごとに資料や	復習課題:学んだコースについて 理解を深める。自分のスケジュー ルの計画、把握を行う。
7 回	各コマに おける 授業予定	コース活動	必要な物を用意	
第	授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑦	各コースごとに資料や	復習課題:学んだコースについて
8 回	各コマに おける 授業予定	コース活動	必要な物を用意	理解を深める。自分のスケジュールの計画、把握を行う。
第	授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑧	各コースごとに資料や	復習課題: 学んだコースについて 理解を深める。自分のスケジュー ルの計画、把握を行う。
9 □	各コマに おける 授業予定	コース活動	必要な物を用意	
第	授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑨	各コースごとに資料や	復習課題:学んだコースについて 理解を深める。自分のスケジュー ルの計画、把握を行う。
10 回	各コマに おける 授業予定	コース活動	必要な物を用意	
第	授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑩	各コースごとに資料や	復習課題:学んだコースについて 理解を深める。自分のスケジュー ルの計画、把握を行う。
11 回	各コマに おける 授業予定	コース活動	必要な物を用意	
第	授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑪	各コースごとに資料や	復習課題:学んだコースについて 理解を深める。自分のスケジュー ルの計画、把握を行う。
12 回	各コマに おける 授業予定	コース活動	必要な物を用意	
第	授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑫	各コースごとに資料や	復習課題:学んだコースについて 理解を深める。自分のスケジュー ルの計画、把握を行う。
13 回	各コマに おける 授業予定	コース活動	必要な物を用意	
第	授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑬	各コースごとに資料や	復習課題:学んだコースについて 理解を深める。自分のスケジュー ルの計画、把握を行う。
14	各コマに おける 授業予定	コース活動	必要な物を用意	
第	授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑭	各コースごとに資料や	復習課題:学んだコースについて
15 回	各コマに おける 授業予定	コース活動	必要な物を用意	理解を深める。自分のスケジュールの計画、把握を行う。

2024 年度 授業計画(シラバス)

	支 授耒計画(ンプハス)				
学 科	作業療法士学科	科目区分	専門分野	授業の方法	演習
科目名	作業療法総合演習Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対象学年	昼間部	学期	後期	教室名	各教室
担当教員	山元 昭彦				
実務経験とその関連資格	作業療法士として身体障害領域の新従事。 臨床実習指導者研修修了認定 MTDLP実践者 福祉用具プランナー 福祉住環境コーディネーター2級	病院で脳梗塞患る	皆、整形疾患患者	ナなどのリハt	ごリテーションに

《授業科目における学習内容》

こども発達支援コース、インテリアリハビリテーションコース、デジタルリハビリテーションコース、ヘルスケアコーディネーター コースのいずれかに所属します。

各コースで専門性を学び、作業療法士に関する勉強だけでなく、さらに専門性を深め、多様化する社会に適応できる人材を育成していきます。

《成績評価の方法と基準》

レポート作成、ノートや資料などの提出:100%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

資料がある場合は配布します。

《授業外における学習方法》

各コースで学んだことを基に資格取得などを目標に、予習、復習をしてください。 主体的に人と関わりながら学習する姿勢を身につけてください。

《履修に当たっての留意点》

教員だけでなく、外部関わりを大切にしている授業です。主体的に他者と関わりをもって学習してください。

授美方		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑮	各コースごとに資	復習課題: 学んだコース について理解を深める。 自分のスケジュールの 計画、把握を行う。
16回		各コマに おける 授業予定	コース活動	科や必要な物を田音	
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑯	各コースごとに資	復習課題:学んだコース について理解を深める。 自分のスケジュールの 計画、把握を行う。
17 回		各コマに おける 授業予定	コース活動	料や必要な物を	
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑰	料や必要な物を用意	復習課題:学んだコース について理解を深める。 自分のスケジュールの 計画、把握を行う。
18	18	各コマに おける 授業予定	コース活動		
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑱	各コースごとに資	復習課題:学んだコース について理解を深める。 自分のスケジュールの 計画、把握を行う。
19	19	各コマに おける 授業予定	コース活動	料や必要な物を 用意	
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑩	各コースごとに資	復習課題:学んだコース
20		各コマに おける 授業予定	コース活動	料や必要な物を 用意	について理解を深める。 自分のスケジュールの 計画、把握を行う。

授第	業の法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる⑳	各コースごとに資	復習課題:学んだコース について理解を深める。 自分のスケジュールの 計画、把握を行う。
21		各コマに おける 授業予定	コース活動	料や必要な物を 用意	
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる②	各コースごとに資	復習課題:学んだコース について理解を深める。 自分のスケジュールの 計画、把握を行う。
22		各コマに おける 授業予定	コース活動	料や必要な物を 用意	
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる②	各コースごとに資	復習課題: 学んだコース について理解を深める。 自分のスケジュールの 計画、把握を行う。
23 回		各コマに おける 授業予定	コース活動	料や必要な物を 用意	
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる②	各コースごとに資	復習課題:学んだコース について理解を深める。 自分のスケジュールの 計画、把握を行う。
24		各コマに おける 授業予定	コース活動	料や必要な物を 用意	
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる②	台ューへことに貢	復習課題:学んだコース について理解を深める。 自分のスケジュールの 計画、把握を行う。
25 回		各コマにおける授業予定	コース活動	料や必要な物を 用意	
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる圏	各コースごとに資料や必要な物を 用意	復習課題:学んだコース について理解を深める。 自分のスケジュールの 計画、把握を行う。
26回		各コマに おける 授業予定	コース活動		
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる圏	各コースごとに資	復習課題:学んだコース について理解を深める。 自分のスケジュールの 計画、把握を行う。
27		各コマに おける 授業予定	コース活動	料や必要な物を 用意	
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる②	一谷コーへことに買	復習課題:学んだコース について理解を深める。 自分のスケジュールの 計画、把握を行う。
28		各コマに おける 授業予定	コース活動	料や必要な物を 用意	
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる圏	各コースごとに資料や必要な物を 用意	復習課題:学んだコースについて理解を深める。 自分のスケジュールの計画、把握を行う。
29 回		各コマに おける 授業予定	コース活動		
第		授業を 通じての 到達目標	コース活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる圏	各コースごとに資	予習課題:コースの取り
30		各コマに おける 授業予定	コース活動、レポート提出	料や必要な物を 用意	組みのまとめ